



## MTG

### 診断ソフトウェアアップデートのお知らせ

---

#### 【国産乗用車編】

《日産》Ver.7.05

■ サクラ(KE0)の作業サポートを対応しました。

- EV/HEV・クーリングファン積算作動時間クリア
- EV/HEV・CPU 交換時データ保存
- EV/HEV・CPU 交換時データ書き込み
- EV/HEV・バッテリー容量低下データクリア
- EV/HEV・高電圧バッテリー J/B データクリア
- EV/HEV・特殊 DTC クリア
- EV/HEV・VIN 登録
- ABS・初期位置調整
- ABS・前後 G センサキャリブレーション
- ABS・舵角センサ調整
- ABS・システムモード切替
- VSP・VSP 音量レベル変更
- HVAC・アクチュエータ原点リセット
- レーンカメラ・カメラエラーミニング
- LASER/RADAR・ミリ波レーダ光軸調整
- AVM・カメラキャリブレーション(フロントカメラ)
- AVM・カメラキャリブレーション(助手席側サイドカメラ)
- AVM・カメラキャリブレーション(運転席側サイドカメラ)
- AVM・カメラキャリブレーション(リヤカメラ)
- AVM・トップビュー微調整
- AVM・トップビュー境目の強調表示
- AVM・警告文言語切替
- AVM・予想進路線表示



- AVM・自動キャンセル要因(Entry)
- AVM・MOD 機能
- 車間自動制御システム/ADAS・自動キャンセル要因 1
- 車間自動制御システム/ADAS・自動キャンセル要因 2
- 車間自動制御システム/ADAS・自動キャンセル要因 6
- 車間自動制御システム/ADAS・ステアリングトルクキャリブレーション
- 車体番号読取

■KICKS(P15)のシステム「HV バッテリ」のデータモニタを対応しました。

■エクストレイル・ハイブリッド(HT32)のシステム「EV/HEV」の作業サポートを対応しました。

- クラッチ 1 ゼロ点位置学習
- G センサキャリブレーション

■エクストレイル・ハイブリッド(HT32)のシステム「EV/HEV」のアクティブテストを対応しました。

- 整備モード 1
- 整備モード 2
- 整備モード 3
- 整備モード 5
- クランキング
- ウォータポンプ
- 可変電圧

■スカイライン・ハイブリッド(HV37)のシステム「EV/HEV」のアクティブテストを対応しました。

- 整備モード 1
- 整備モード 2
- 整備モード 3
- 整備モード 5
- クラッチ 2 初期調整
- クランキング
- ウォータポンプ
- 可変電圧



■ノート e-POWER/オーラ(HE13)のシステム「EV/HEV」のアクティブテスト「整備モード要求」に対応しました。

■メンテナンスモード「HV 整備モード」に日産車両が新たに対応しました。

現在対応しているほぼ全ての車両(e-POWER 車やハイブリッド車)にて「整備モード」が可能となります。

#### 【国産トラック編】

##### 《FUSO》Ver.4.80

1. 以下の車種の診断を追加しました。

■大型トラック(スーパーグレート)

年式: 2021 年以降の車両

■小型トラック(キャンター)

年式: 2020 年以降の車両

2. 2010 年以降の車両で故障内容の所に故障の状態を表示していたシステムをタブで現在故障、過去故障と表示するように変更しました。

3. 大型トラック(スーパーグレート)の以下の年式とシステムのデータモニタを追加しました。

■2017 年式,2019.5 年式

・ CPC

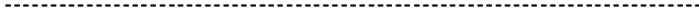
■2021 年式

・ エンジン

・ CPC

・ ACM

4. 大型トラック(スーパーグレート)年式: 2021 年以降のエンジンと ACM の作業サポートを追加しました。(内容は 2017、2019.5 年式と同じなので省略します。)



スナップオンツールズ 株式会社